

2025 年度 一般選抜（後期）（英語英文学科）〈特別小論文方式〉

「特別小論文」(2025 年 3 月 10 日実施)

合否判定の方法	《小論文》《面接》 特別小論文（100 点）および面接（100 点）により評価する。
合否判定の基準	特別小論文・面接あわせて総合評価 120 点以上

《小論文》

出題意図

知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を幅広く測るため、事前に公表される英語英文学科の学びに関連するテーマ・資料の内容を踏まえて、自分の考えを 800 字以内で論じてもらう。

公表テーマ等

テーマは「世界の様々な英語について」です。近年ますますグローバル規模のやり取りが盛んになり、それに伴ってコミュニケーションのツールとしての英語の重要性が叫ばれています。

英語を使えることで、英語圏の人々だけでなく、世界の様々な国や地域の人たちともやり取りができるようになると言われています。しかし、英語が話せれば本当に誰とでも通じ合えると考えるのは早計です。なぜなら誰もがイギリス人やアメリカ人のような英語を話してはおらず、それぞれの地域で独自の発音、語彙、文法が違った英語が使われているからです。

こういった違いを越えて違った国や地域の者同士は、どのようにコミュニケーションをとっていけばいいのでしょうか。この問題に関連する書物（例：岩田祐子・重光由加・村田泰美『概説 社会言語学』ひつじ書房）を読んだり、web で調べたりして根拠のある議論の展開を意識してください。キーワードは「World Englishes」（複数形であることに注意！）です。